

財政改革推進プログラム(案)に対するご意見・ご提言(県議会)

フォーラム改新(代表 本郷一彦)

ご意見・ご提言の内容	ご意見等に対する見解及び対応
<p>1 公共事業費等の削減計画の見直しについて 公共事業費等の削減は急激な計画となっており、県内経済に与える影響は大きい。そこで、公共事業では、年度ごとに対前年比10%、県単独事業では、年度ごとに対前年比15%の削減率とする削減計画を提案する。</p> <p>これにより新たに118億円の財源が必要になる。 財源確保策は、 福祉基金・環境自然保護基金・森林整備基金の活用60億円 三基金の活用(H18末残額27億円中) 26億円 議会改革 8億円 退職金措置起債 24億円</p>	<p>(財政改革課)</p> <p>旧来の公共事業依存体質から脱却し、福祉・医療、環境、教育といった分野に重点を置いて新たな社会・経済システムを構築するため、平成17年度までに公共事業費を40%、県単独事業費を50%削減することとしていますが、県内の経済・雇用情勢への影響を勘案し、激変緩和措置を講じながら段階的に縮小することとしています。</p> <p>なお、市町村等が行う国庫補助事業については、計画策定段階での住民参加などを前提に優先的に確保することとし、県の公共事業削減率にとらわれず市町村等の要望に応じ国に対して予算要望を行います。</p> <p>また、ご提言の趣旨を踏まえながら、長野モデル創造枠予算を活用して新たな公共投資を展開します。</p>
<p>2 長野モデル創造枠について 長野モデル創造枠の事業決定にあたっては、県内経済への波及効果が大きいと考えられる事業を優先的に採用し、実行された。</p>	<p>(財政改革課)</p> <p>厳しい経済・雇用情勢に対処するため、2万人の雇用創出を目標とする「産業活性化・雇用創出プラン」を策定しました。</p> <p>このプランを着実に実行するため、長野モデル創造枠予算などにより、未来を拓く産業の創造により雇用の創出を図るとともに、雇用のミスマッチの解消や就業機会の確保、建設産業の構造改革の支援などに積極的に取り組んでいきます。</p>
<p>3 入札制度の見直しについて 県内に本社を置く地場産業が優先して受注できる入札制度の見直しを検討されたい。</p>	<p>(政策秘書室)</p> <p>公共工事の発注に当たっては、従来から、工事内容、規模、地域性などを考慮し、できる限り分離・分割発注を推進し、県内建設業者の受注機会の確保に努めていますが、入札制度の見直しにあたっては、現在、長野県公共工事入札等適正化委員会で審議をいただいております。その意見を踏まえ、県内業者の優先発注について検討していきます。</p>
<p>4 市町村への配慮 事業の見直しにあたっては、市町村への影響を最小限にするよう最大限の努力を行うとともに、予算編成の中で市町村に関係する事業に重点配分する等特段の配慮をされるよう要望する。</p>	<p>(財政改革課)</p> <p>事務事業の見直しに当たっては、「地方分権の時代における県と市町村のあり方懇談会」や県下10広域での説明会等を通じ、市町村と意見交換を行いながら進めてきました。今後とも、市町村・関係団体と十分意見交換を行い、ご理解・ご協力をいただきながら進めていきます。</p>
<p>5 子ども未来センターへのPFIの導入について 「子ども未来センター」建設凍結は、地元には大きな驚愕と困惑を与えている。地元の熱い期待に応えるため、県費の負担による建設等が難しいのであれば、PFIの導入による建設・維持・運営の可能性を探り、その実現に向けて最大限の努力を行うよう要望する。</p>	<p>(企画課・青少年家庭課)</p> <p>PFIの導入については、厳しい財政状況の中で効果的に社会資本整備を進めるための有効な手法であり、今後、PFIの活用を積極的に推進していきます。</p> <p>子ども未来センター(仮称)は、PFIによる整備・運営を行うとしても、現時点で、長期的に多額の経費負担が想定されるため、たいへん厳しい財政状況等のなかで、財政改革推進期間中凍結することとしています。平成18年度において事業再開を判断する際には、PFIの手法も含め、県の財政負担が軽減され、かつ求められる機能を十分発揮することのできる整備・運営手法を検討します。</p>

財政改革推進プログラム(案)に対するご意見・ご提言(県議会)

フォーラム改新(代表 本郷一彦)

ご意見・ご提言の内容	ご意見等に対する見解及び対応
<p>6 福祉・医療関連施設へのPFIの導入について 施設の老朽化に伴う建替えの時期に来ている西駒郷、駒ヶ根病院などの福祉・医療関連施設の建替えや維持運営へのPFI導入の可能性を探り、その実現に向けて最大限の努力を行うよう要望する。</p>	<p>(障害福祉課・医務課県立病院室)</p> <p>西駒郷については、西駒郷改築検討委員会の提言に基づき策定する基本構想の中でPFIの活用等も含めて県にとって有利な方法での整備を検討していきます。</p> <p>駒ヶ根病院については、現在、駒ヶ根病院整備検討委員会において、施設の整備について議論されておりますので、今後、その検討結果をふまえて、PFI導入の可能性も含め検討していきます。</p>
<p>7 県立高校等へのPFIの導入について 教育特区の指定を視野に入れながらの県立高校等の建替えや維持運営へのPFI導入の可能性を探り、その実現に向けて最大限の努力を行うよう要望する。</p>	<p>(高校教育課)</p> <p>県立高校の建替え等に際し、PFI等の活用も含め、県にとって有利な方法を研究していきます。</p>